

報道関係者各位

ピーシーアイ株式会社

2023年6月20日

## ロイヤルエンフィールド「SUPER METEOR 650」 日本での予約受付を開始

- ファン待望のオーセンティック・クルーザー・モデル「SUPER METEOR 650」の日本での予約受付を開始
- SUPER METEOR 650は、ロイヤルエンフィールドの121年の伝統を継承し、高い評価を受けている650cc 並列二気筒エンジンと新しいシャシーを組み合わせた、オーセンティックなクルーザーモデル
- 日本での発売は2023年7月26日（水）。メーカー希望小売価格 979,000 円から

2023年6月20日：ミッドサイズ(250cc～750cc)モーターサイクル・セグメントのグローバルリーダーであるロイヤルエンフィールドの日本正規代理店であるピーシーアイ株式会社は、今年3月に開催した東京モーターサイクルショーで日本初公開した新型車「SUPER METEOR 650(スーパー・メテオ・ロクゴーマル)」を2023年7月26日（水）より発売。それに先立ち、本日より全国の正規ディーラーにて予約受付を開始いたします。

SUPER METEOR 650は、ロイヤルエンフィールドが誇るクルーザーモデルの伝統を受け継いでいます。また2018年以来、数多くの賞を受賞したモデルである、INT 650（アイエヌティ・ロクゴーマル）およびCONTINENTAL GT 650（コンチネンタル・ジーティー・ロクゴーマル）に搭載し、世界的に高い評価を得ている648cc 並列二気筒エンジンを採用。テストコースのみならず、ヨーロッパ、アジア各国の高速道路、ワインディングロード、市街地などで100万キロを超える厳しいテストを実施した結果、非常に信頼性が高く、ライディングが楽しいモデルに仕上がっています。

このニューモデルには、SUPER METEOR 650 STANDARD（スーパー・メテオ・ロクゴーマル・スタンダード）とSUPER METEOR 650 TOURER（スーパー・メテオ・ロクゴーマル・ツアラー）の2つのバリエーションをラインナップ。SUPER METEOR 650 STANDARDにはアストラル・ブラック、アストラル・ブルー、インターステラー・グリーンの3色、SUPER METEOR 650 TOURERにはセレスティアル・レッドとセレスティアル・ブルーの2色、合計5つのボディカラーを用意しました。

ロイヤルエンフィールド社アジア太平洋市場担当事業責任者の Anuj Dua（アヌージ・ドゥア）は、次のようにコメントしています。「2022年11月にイタリアで開催されたEICMAでSUPER METEOR 650を発表し、今年1月に全世界で発売を開始して以来、世界各地から大きな反響とともに、日本からも発売を強く求める声を頂いていました。その待望の新型クルーザーモデルを、7月末から日本で発売開始を発表するとともに、本日から予約受付がスタートしたことを嬉しく思います。SUPER METEOR 650は、日本のバイクカルチャーや道路環境にフィットした、オーセンティックなスタイルと魅力を持ったクルーザーモデルです。その648cc 並列二気筒エンジンや車体ジオメトリーを造り込むことによって、あらゆるスピード域でコントロールしやすく、また人間工学に基づいたライディングポジションとクラシカルでモダンな車体デザインで快適な乗車体験も提供します。要するに、高速道路から街乗りまで、あらゆる道路でバイクに乗る楽しさを表現したモデルなのです。ロイヤルエンフィールドは世界中に濃厚なライダーコミュニティを持っています。また日本には、レジャーとしてバイクを楽しむ成熟した文化があります。我々は、その両方のライダーたちから多くのフィードバックを受け取っています。そして、彼らにとって完璧なバイクを提供できるよう、モデル開発

# ROYAL ENFIELD

を続けています。SUPER METEOR 650 はその最新モデルであり、これまでクルーザーモデルを体験したことがないライダーを含め、すべてのライダーにバイクでクルージングする楽しさを感じて頂くために開発しました。SUPER METEOR 650 で走り出せば、その楽しさをご理解頂けると信じています」

インドとイギリスの 2 箇所にある、テクノロジーセンターと呼ぶ先進的な開発部門が開発した SUPER METEOR 650。整然と配置したスイッチ類とインストルメントパネル、リラックスできるライディングポジションを組み合わせました。それによって、高速道路での極めて安定した走り、切り返しが続くワイディングロードでの俊敏さを併せ持っています。フレキシブルでスムーズな特性を持つエンジンは力強いトルクを発生し、そのクールでレトロなスタイルには、ロイヤルエンフィールドの DNA をはっきりと見て取ることができます。広大な風景のなかを横断する旅でも、地平線の彼方に向かってひた走る旅でも、SUPER METEOR 650 は圧倒的な存在感を放ち、イージー・ライディングでライダーを魅了します。

SUPER METEOR 650 は、ライダーにとって安心できる車体サイズと高い実用性が特徴です。低い重心、着座面が広く低いシート高、グラマラスな燃料タンクと先端を細くデザインしたシート形状によって構築した流麗なボディラインといった、本格的なクルーザーモデルのディテールを備えています。ライディングポジションも、クルーザーモデルの重要な差別化要素のひとつです。SUPER METEOR 650 は、ステップ位置がエンジン前方にあるフォワード・コントロールと、ワイドなハンドルバーを備えています。それらクルーザーのデザイン要素が融合し、ライダーとモーターサイクルの一体感を高めました。大型の燃料タンクは長い航続距離を可能にし、フロント 19 インチ/リア 16 インチのキャストホイールに、専用設計したチューブレスタイヤを装着することで、高速走行における高い走行安定性と安心感を提供します。そのダイナミックなデザインと印象的なシルエットによって、たとえ静止していても、いまにも走り出しそうな躍動感溢れる印象を造り上げました。

現在ロイヤルエンフィールド傘下であり、フレームのスペシャリストとして世界的に知られる Harris Performance (ハリス・パフォーマンス) 社と共同で開発し、英国のテクノロジーセンターでつくられたフレームとスイングアームは完全新設計。それによって、SUPER METEOR 650 の設計要件である高速安定性をもたらす低い重心と容易な取り回しを実現。あらゆる経験値のライダーが自信を持ってライディングすることができます。

ライダーの視界とスイッチ類は、開発にあたってクラス最高のデザインとフィット感、仕上げを目指して特別にデザインしました。メーターパネルは、時代を超越したエレガントなアナログ・スピードメーターに加え、シフト・インジケーター、燃料計、時計、トリップメーターなどの情報を表示する LCD ディスプレイで構成しています。新たに採用したアジャスター機能付きのクラッチおよびブレーキ・レバーは、レトロなスタイルとスムーズな操作性を提供。人間工学に基づいて設計した樽型グリップには、ロイヤルエンフィールドのロゴをデザインしました。新しいアルミキャストリングのスイッチボックスは美しいメッキ仕上げ。独自のロータリー型スイッチを採用することで操作性を高め、プレミアムでシックなデザインアイテムとしました。さらに Royal Enfield Tripper (ロイヤルエンフィールド・トリッパー) と名付けた、ターン・バイ・ターン式ナビゲーションも全モデルに標準装備。左サイドカバー内に用意された USB ソケットと相まってロングツーリングでも重宝します。そして、このクルーザーのさらなる注目ポイントは、ロイヤルエンフィールド初の LED ヘッドライトの採用。クラシカルなヘッドライトが持つデザイン性を活かしながら、LED ヘッドライトの利点をライダーに提供します。

タンクエンブレムも特別に設えました。歴史的なロイヤルエンフィールドのデザインにヒントを得た専用のタンクエンブレムはクローム仕上げとし、そこに 2 色のアクセントをくわえることで、ゴージャスで宝石のような輝きを放っています。

SUPER METEOR 650 STANDARD には、アストラル・ブラック、アストラル・ブルー、インタースター・グリーン の 3 つの印象的なカラーを用意しました。プレミアムグレードとなる SUPER

# ROYAL ENFIELD

METEOR 650 TOURER には、ツーリング・フロントスクリーン、デラックス・ツーリングシート、パッセンジャー・バックレストを装備。セレスティアル・レッドとセレスティアル・ブルーの、ツートーン仕上げの2つのカラーを用意しました。

すべてのロイヤルエンフィールド・モーターサイクルと同様、SUPER METEOR 650 にもその機能を補完し、さまざまな方法でツーリングをサポートする幅広い純正モーターサイクル・アクセサリーを用意しました。SUPER METEOR 650 STANDARD には、スタイリッシュにソロツーリングを楽しむためのオーダーメイドのアクセサリーがラインアップ。バーエンド・ミラー、バーエンド・フィニッシャー、フロント/リア LED インジケーター、ソロ・フィニッシャー・キット、コンパクト・エンジンガード、切削加工したキャストホイール、デラックス・ライダーフットペグ、シルバー仕上げのサンプガードなどが用意されます。また、グランド・ツアラーをテーマにした SUPER METEOR 650 TOURER には、デラックス・ツーリングシート、ピリオン・バックレスト、ツーリング・フロントスクリーンが標準で装備されています。

さらに、GMA (Genuine Motorcycle Accessories/純正アクセサリー) のさまざまなアイテムを追加して、SUPER METEOR 650 を本格的なツアラーに仕立てることもできます。これらにはツーリング・ファット・ハンドルバー、ツーリング・ミラー、デラックス・ライダーフットペグ、LED フォグライト、エアフライ・エポ・エンジンガード、ブラック・サンプガード、フロント/リア LED インジケーター、大容量のパニアケースなどがあります。

SUPER METEOR T シャツ、バッグ、アクセサリーなど、スタイリッシュで高品質なアパレルも取り揃えました。SUPER METEOR 650 は、ライダーが日常生活から解放され、気の向くままにバイクを走らせるというロマンをサポート。アパレルやアクセサリーは、そんな世界観を、車両から離れていても感じられるデザインとしました。

SUPER METEOR 650 は、広大な空とどこまでも広がる風景を体験し、時間や走行距離に制限されない旅に出ることができるよう開発しました。日本のライダーの皆さんは伊豆、箱根、富士、伊勢志摩、道後や桂浜など風光明媚な場所を、この極上のクルーザーでピュアモーターサイクリングを楽しむことができるでしょう。

SUPER METEOR 650 は、7月26日(水)から日本国内で発売開始予定。全国のロイヤルエンフィールド正規ディーラーにて本日より予約受付を開始いたします。

## ■メーカー希望小売価格(10%消費税込み)

SUPER METEOR 650 STANDARD (Astral Black, Astral Blue) :	979,000 円
SUPER METEOR 650 STANDARD (Interstellar Green) :	998,800 円
SUPER METEOR 650 TOURER (Celestial Blue, Celestial Red) :	1,039,500 円

## #SUPER METEOR650 #PureCruising #PureMotorcycling #RoyalEnfield

### <ロイヤルエンフィールド社について>

ロイヤルエンフィールドは、1901年の創業以来、美しいオートバイを作り続けている世界最古のモーターサイクルブランドです。イギリスにルーツを持ちますが、1955年にインド・マドラスに製造工場を設立し、これを足がかりにロイヤルエンフィールドはインドの中型二輪車セグメントの成長を先導してきました。ロイヤルエンフィールドは、魅力的で、シンプルで、親しみやすく、乗るのが楽しい、探検と自己表現のための乗り物です。これは私たちがPure Motorcycling (ピュア・モーターサイクリング) と呼ぶアプローチです。

ロイヤルエンフィールドのプレミアムラインナップには、3月に日本でも発売を開始した「HUNTER 350」、スモールクルーザー「METEOR 350」、並列二気筒エンジンを採用した「INT650」と「CONTINENTAL GT650」、アドベンチャーツアラー「HIMALAYAN」、アドベンチャークロスオーバー「SCRAM 411」、アイコンックな単気筒モデル「CLASSIC 350」などがあります。ライダーと情熱的なコミュニティは、各地方、地域、国際レベルで開催される豊富なイベントによって育まれてい

# ROYAL ENFIELD

ます。特に、毎年インド・ゴア州で開催し、何千人ものロイヤルエンフィールド・ファンが集まる「ライダーマニア」や、もっとも過酷な地形と最高峰の峠を越える巡礼の旅、「ヒマラヤン・オデッセイ」などは有名です。

Eicher Motors Limited（アイシャーモーターズ・リミテッド）の一部門であるロイヤルエンフィールドは、インドの主要都市に2,100以上の販売ディーラーを、また世界60カ国以上に約850の販売ディーラーを展開しています。またロイヤルエンフィールドは、イギリスのブランディングソープとインドのチェンナイの2箇所に、テクニカルセンターと呼ぶ先進的な開発部門を有しています。そしてチェンナイ近郊のオラガダムとヴァラムヴァダガルの2箇所に、最新鋭の生産施設を持つ工場も有しています。インド国外に目を向けると、ロイヤルエンフィールドは、ブラジル、タイ、アルゼンチン、コロンビアの4ヶ所に最新のCKD（コンプリート・ノックダウン：製造国から車両すべての部品を輸入し、現地で組み立てて完成車とする方法）組立施設を有しています。過去5年間のCAGR(年平均成長率)は37%以上、2021-22年の国際市場での売上は前年比108%増と、ロイヤルエンフィールドは世界の中型モーターサイクル市場をリードしています。

ロイヤルエンフィールドのブランドやモーターサイクルに関する詳細は、下記公式ウェブサイトをご覧ください。

<https://www.royalfield-tokyoshowroom.jp/>

車両の画像は以下をご参照ください：

<https://www.dropbox.com/scl/fo/7877i5l9n7w63236djk/h?dl=0&rlkey=a5kmvp09xedmqwohgswbh7uqe>

お問い合わせ先：ピーシーアイ株式会社（[press@pci-ltd.jp](mailto:press@pci-ltd.jp)）